

# 平成24年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	特定保健指導事業 (国民健康保険会計)	事業コード	2801
-----	---------------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 保健医療	基本施策 健康づくりを充実する	実施施策 健診・相談体制の充実	4042
	重点施策体系	重点施策 「人の増えるまち」づくり	分類(大) 健康と長寿の推進	分類(小) 健康長寿		831

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	2008	終了年度	9999
	目的	40歳～74歳の鯖江市国民健康保険被保険者でメタボリックシンドロームの発症リスクが高い人に生活習慣病予防や重症化予防ができるよう保健指導を行う。				
	概要	40歳～74歳までの鯖江市国民健康保険被保険者で特定健診を受診した結果からメタボリックシンドロームの該当者・予備群を抽出し、これらの対象者がメタボリックシンドローム予防や生活習慣病の重症化予防のための行動変容につながるよう保健指導を行う。				
	法令根拠	高齢者の医療の確保に関する法律				
	実施形態	現在	民間等委託 (一部)			
	内容	特定保健指導実施担当課は、専門職の配置及び健康診査の実施を健康課で実施している。また、国保年金課との連携が不可欠な状態である。ただ、人材の確保が担当課では不足しているため、民間に業務を一部委託し実施している。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	特定保健指導実施機関数		箇所	目標値	20	25	30	35	37
				実績値	9	10			
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	特定保健指導実施率(77/424)		%	目標値	30	45	45	45	45
				実績値	9.7	18.2			
	計算根拠	動機付け支援利用者数+積極的支援利用者/検診受診者の内階層化により動機付け支援の対象者+積極的支援の対象者×100		達成率(%)	32.3	40.4			
				ランク	C	C			
			実数値	39/403	77/424				
事業費/千円	区分	H23(2011)	H24(2012)	事業員	正規職員	0.4	会計	国民健康保険事業特別会計	
	予算額	3,272	6,819		臨時・嘱託		事業タイプ	補助(国)事業	
	決算額	969		※所要時間			経費区分	物件費	
	繰越額	0	0						

# 平成24年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> あり	根拠	高齢者の医療の確保に関する法律により実施が義務付けられている	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	高齢者の医療の確保に関する法律により実施が義務付けられている	
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
			根拠		
	効率・効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		事業名			
		根拠			
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	特定保健指導の基準が定められているため、これをクリアするためのコストは必 要であり、削減することが困難。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	費用の一部は、自己負担金として徴収しているが、コストを上げることは、住民 への負担が大きくなるため困難。		
有効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="checkbox"/> あり	根拠	外部委託をして実施しているが、市保健師・市栄養士が事業に従事することで、 一部市直営での特定保健指導実施によって利用率アップが図られることが予測さ れる。		

ACTION	【平成24年度 方向性】	<input type="text" value="事務改善"/>	【平成25年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成24年度取組み	平成24年度モデル地区として鯖江地区、立待地区、吉川地区、北中山地区およびアイアイ鯖江での健診10回分の受診者を対象に特定健康診査の結果相談会を実施し、情報提供および特定保健指導利用者の増大を図る。また、健診当日に、生活習慣病リスクの高い人には特定保健指導についての説明を行い、普及啓発を強化する。	平成25年度計画	平成25年度は前年度受診率の低い地区での健診結果相談会を実施し、情報提供および特定保健指導利用者の増大を図る。

【H25提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="不可能"/>	<不可能選択理由> 一者随契等の特定の相手先への委託事業のため
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)		
取組選択	-	不可能	不可能	不可能			
実施状況	-	未実施	未実施				